

益城に、 でっかい迷路を作ろう。

熊本地震から7年。

これからの益城町に必要なことは
次世代に記憶を“継ぐ”こと。

せつかくなら散歩でもしながら
益城町を巡って、あのときの記憶
に少しでも触れてみませんか？

練り歩きによる
観光消費



×



益城ならではの課題
記憶の風化



×

気軽に楽しめる運動
散歩

MASHIKIWALK

益城 × 記憶 × ウォーク ~ 益城町を歩いて記憶を継承しよう~

QRコードで、被災当時の
町並みを見よう!

区画整理により拡張される
県道高森線の歩道に、
QRコードを設置。

これを読み取る事で、ARやVRで
被災当時の町並みを見ることが
できるようにする



益城町を迷路にして
ぐるっと散歩しよう!

益城町役場4階の展望テラスを
始点・終点として、
益城町を徒歩、または自転車で
ぐるっと一周できるようなルート
を策定する。
ルートは常時示しつつ、定期で
スタンプラリーなどのイベントも
開催する。

行政施設の階段で
気軽に健康づくり!

* 始点・終点である益城町役場の
階段に、消費カロリーを示す
ミニポスターを設置する。
階段を上りたくなる仕掛けを
展開し、日頃の階段利用推奨
などを促す。

